

事業番号	11 06 07	事業改善シート (25年度実施事業分)				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地すべり対策費					担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	砂防課		
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上			E-mail	sabo@pref.nagano.lg.jp		
		4	災害に強い地域づくり			実施期間	S27 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	地すべり対策事業を実施して地すべり防止施設等の新設等を行うことにより、人家、公共建物、河川、道路等の公共施設その他の施設に対する地すべり等による被害を排除し、又は軽減し、県土の保全と民生の安定に資することを目的とする。				
現状	国土交通大臣が指定する地すべり防止区域等において、排水施設、擁壁その他の地すべり防止施設等を新設し、又は改良する事業、その他地すべり等を防止するために事業を実施している。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 地すべり等防止法			
	県民との協働による実施：困難				
事業内容	① 成果目標 (H25)				
	○国土交通大臣が指定する地すべり防止区域等において、排水施設、擁壁その他の地すべり防止施設等を新設し、又は改良する事業、その他地すべり等を防止するために44箇所の事業を実施する。 ○地すべり対策事業 14箇所実施(2月補正経済対策分)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		H26
			(当初)	(決算)	(当初)
地すべり対策事業	直接	○落合地すべり防止区域他43箇所において抑制工、抑止工、測量設計、用地補償等を実施した。 ○池原地すべり防止区域他13箇所において抑制工、抑止工等を実施した。(2月補正分)		1,626,000	
		1,626,000	2,222,101	1,626,000	
	合計	1,626,000	2,222,101	1,626,000	

事業	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越		457,975	734,716	1,386,925
当初予算		1,863,000	1,782,100	1,626,000	1,626,000	
補正予算		129,910	766,660	264,700		
合計(A)		2,450,885	3,283,476	3,277,625	2,681,524	
コスト	国庫支出金		1,191,495	1,599,076	1,593,973	1,305,718
	県債		1,072,000	1,499,000	1,568,000	1,256,000
	その他( )		0	0	0	0
	一般財源		187,390	185,400	115,652	119,806
	決算額(B)		1,716,169	1,896,551	2,222,101	
概算人件費	職員数(人)		16.35	19.54	19.30	19.17
	概算人件費(C)		-	-	-	-
	概算事業費(B(A)+C)		1,716,169	1,896,551	2,222,101	2,681,524

項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
事業実施	44箇所	44箇所	44箇所	達成	
事業実施(2月補正経済対策分)	0箇所	14箇所	14箇所	達成	
保全人家戸数	13,683戸	-	-	-	14,000戸

目標に対する成果の状況	2月補正と合わせ、のべ58箇所において地すべり防止施設等の整備を行い、期待どおりの成果が得られた。平成25年度補正事業において事業進捗が図られたことから平成26年度目標を修正した。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	地形が急峻で脆弱な地質構造をしている長野県では毎年のように地すべり災害が発生しており、地域住民の生命・財産を保護するため当事業は必要不可欠である。要整備箇所は依然として多い状況にあり、地すべり防止工事の施工は、他の主体が行うことは現実的に困難なため、引き続き県の施工により、箇所毎に事業内容を精査し、効率的、効果的に整備を行っていく必要がある。